

マリリン・モンロー／ラスト・シーン (1990)

MARILYN: SOMETHING'S GOT TO GIVE

メディア TVM

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 アメリカ

時間 75分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

モンローの没後30年を記念して製作されたTV向けアンソロジーのビデオ化。彼女をよく知るビリー・ワイルダー、シェリー・ウィンタース（若い時分ルームメイトだったことがある）、ロバート・ワグナーなどのコメントに、彼女の主演作の映像が紹介されるいつもの内容だが、オフ・シーンやテスト・ショット、オーディション・フィルムなどまさに秘蔵の素材をうまく配して、プライベートな部分を含めた彼女の全体像をしっかりと把握させてくれる。特に、フェミニズムの立場から彼女の再評価に回った作家グロリア・スタイネムの共感に満ちた発言、ロバート・ミッチャムによる暖かな情愛に溢れる回想が印象に残る。

【クレジット】

製作	ヘンリー・シッパー	Henry Schipper
脚本	ヘンリー・シッパー	Henry Schipper
出演	マリリン・モンロー	Marilyn Monroe
	ヘンリー・ワインスタイン	
	ウォルター・バーンスタイン	Walter Bernstein
	ディーン・マーティン	Dean Martin